

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却について

建物は直接法による定額法で減価償却を実施している。

建物以外は直接法による定率法で減価償却を実施している。

(2) 消費税の会計処理方法

消費税込額で表示している。

2. 基本財産及び特定資産等の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産等の増減額及びその残高は、次のとおりである。

単位:円

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	5,072,033	0	0	5,072,033
小計	5,072,033	0	0	5,072,033
特定資産				
退職給付引当資金三菱	1,156,887		0	1,156,887
会館取得積立資金三菱	15,000,000	0	0	15,000,000
会館取得積立資金JA	13,002,506	1,300	0	13,003,806
小計	29,159,393	1,300	0	29,160,693
合計	34,231,426	1,300	0	34,232,726

3. 固定資産の取得価額等、当期減価償却額、当期末残高は、次のとおりである。

単位:円

科目	取得価額	当期増加額	減価償却費	当期末残高
建物	23,021,337	0	1,686,743	8,402,661
車両	907,065	0	0	1
器具備品	3,017,910	0	312,976	454,063
合計	26,946,312	0	1,999,719	8,856,725